

## 千葉市民ギャラリー・いなげ旧神谷伝兵衛稲毛別荘耐震補強等工事について（報告）

千葉市市民局生活文化スポーツ部文化振興課

平成29年度第2回文化財保護審議会(平成30年3月9日)において報告しました標記工事(※)について、平成30年10月より工事を開始しましたのでお知らせします。

※登録有形文化財保存修理事業（文化庁）

## 1 施設概要

項目	内容
所在地	千葉市稲毛区稲毛1丁目8番35号
築年	大正7年 ※千葉市取得(昭和59年)
延床面積	245.93㎡
構造	鉄筋コンクリート2階建て
その他	国登録有形文化財(平成9年)



## 2 事業概要

国登録有形文化財としての保存及び公開活用における利用者の安全性確保のため、耐震診断の結果を踏まえ、耐震補強を実施する。 ※詳細は、裏面「事業概要」を参照

## 3 30年度の進捗状況

## (1) 請負者の決定

施工 : 東京都府中市住吉町5-21-116-409

八大建設株式会社 代表取締役 西山 尚之

施工監理 : 東京都新宿区大久保 3-9-5-113

株式会社 文化財工学研究所 代表取締役 渡邊 保弘

## (2) 工期

平成30年10月27日(土)～平成32年1月19日(日) 450日間

## (3) 工事の進捗状況

## ア 基礎工事の実施

- ・深礎杭設置のための掘削作業
- ・1階控室南側RC壁打ち増しを行うための天井解体
- ・電気配線の撤去

## イ 設計内容の一部変更

- ・既存躯体欠損に伴う変更

既存仕上げを撤去したところ既存スラブの穴開き等の躯体欠損が判明したため一部構造を変更

・杭の変更

深礎杭（手掘）を施工する予定が予想以上の水位により杭の長さ・太さを変更

【参考】

- 1 1月中旬～ 仮囲い、搬入路整備、別荘内養生・2階天井補強、既存花壇等の撤去
  - 1 2月上旬～ 既存フェンス等の撤去、土壌調査・仮設電気、電気配線撤去
  - 1 月上旬～ 深礎杭設置のための掘削、別荘内（控室）天井解体・照明器具取り外し
- ※1～2月において、突発的な設計変更が生じたため、工事を一時中断したものの概ね予定通りのスケジュールで工事を進めている。

（事業概要）

1 主な工事の内容

（1）耐震補強

ア 背面バッドレス設置

- ・建物東側の壁量の少なさに起因する剛性・耐力不足の解消や、建物全体の構造的バランスを改善するため、建物背後の段丘上に基礎となる深礎杭の打設（2本）により、鉄骨造フライングバッドレスを設置し、バッドレスを受ける鉄骨を2階床下に挿入。

イ 小屋裏水平鉄骨フレーム設置

- ・RC壁頂部の面外への移動の拘束や、水平構面を形成する建物全体の一体性を高めるため、2階小屋裏部分RC壁内側に水平鉄骨架構及び平フレーズを設置。

ウ 1階控室南側RC壁打ち増し

- ・1階南面に十分な耐震性能を確保するため、1階控室南側のRC壁を打ち増し。

（2）屋根・野地・野垂木の解体・復旧及び野地・野垂木・小屋組等の腐朽部分修理

（3）既存RC鉄筋露出部への防錆モルタル塗布

（4）軒樋の解体・復旧（雨漏り防止のため軒樋整備）

（5）雨漏りによる破損壁（階段・和室の緑）の補修

（6）経年劣化した電気配線の更新、照明器具の整備

2 経過

平成24年度 耐震診断

平成25年度 文化庁と協議・指導

「文化財保護法に基づき、保存活用計画を策定し、耐震改修を行うこと」

平成26年度 保存活用計画策定 ※市文化財保護審議会の審議

平成27年度 耐震診断（追加）、基本設計

平成28年度 実施設計 ※市文化財保護審議会へ報告

平成29年度 入札不調に伴い、工事実施時期を平成30年度からへ見直し

※市文化財保護審議会へ報告

平成30年度～ 工事（2か年継続事業）